東京電力ホールディングス(株) 柏崎刈羽原子力発電所

不適合情報

2017年11月27日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード O件
- 2. G I グレード 0件
- 3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	交流無停電電源装置(A)直流電流計の点検時、測定誤差が管理値を超えたことを確認した。当該計器を修理。	
2		原子炉建屋付属棟高電導度廃液系排水槽ポンプ(A)のグランド部からブラケット(支持構造物)周辺に水の漏えい痕を確認した。当該ポンプを点検・修理。	
3	6号機	電解鉄イオン注入系原子炉補機冷却海水系(B)鉄イオン供給配管に詰まりを確認した。当該配管を点検・ 清掃。	
4	7号機	原子炉内蔵型再循環ポンプ用静止型可変周波数電源装置(C)出力変圧器盤の温度計に指示不良を確認 した。当該計器を点検・修理。	